

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	公用車管理事業					事務事業コード	01804
部名	総務部	課名	財産管理課	係名	財産管理係	部課コード	010500

1. 事業概要

総合計画コード	6541					
事業年度	H	年度	~	H	年度	事業類型
法令等の義務付け	<input type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <input type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input checked="" type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務					<根拠法令等(法律、条例、要綱など)> 公用車管理規定 低公害車導入指針 集中管理車交換指針
めざす目的成果	公用車が適切に管理され、事務の執行に安全かつ効率的に使用できている。					
事業内容	・公用車の適正な点検整備と日常管理を行う。 ・公用車の更新はリース方式を基本とし、低公害車の導入を促進する。 ・市の事業で利用するためにバスの借上げを行う。					
事業手法	<input type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 財産管理課が所管する公用車は、リース方式により導入することを基本とする。					

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		・財産管理課が集中管理している公用車24台の運行管理及び点検、整備を実施した。 ・財産管理課が集中管理している公用車(軽貨物)1台の更新をリース方式で行った。車種は、選定可能な車種の中から低公害車導入指針に沿ったものを選定した。							
		単位:千円	H26年度決算		H27年度決算		H28年度決算見込		
投入コスト	a 事業費[イ]~[ホ]		17,368		18,103		19,478		
	財源内訳	[イ]国庫支出金	0		0		0		
		[ロ]県支出金	0		0		0		
		[ハ]地方債	0		0		0		
		[ニ]その他	0		0		0		
		[ホ]一般財源	17,368		18,103		19,478		
b 人件費		2,198		2,198		2,198			
総コスト(a 事業費 + b 人件費)		19,566		20,301		21,676			
投入労働量		常勤職員等(人工)		0.30 人		0.30 人		0.30 人	
		一般職非常勤職員等(時間)		0 時間		0 時間		0 時間	
a 事業費(H28年度決算見込)の執行内訳		・需用費 1,335千円 ・役務費 432千円 ・委託料 6,682千円 ・使用料及び賃借料 11,004千円 ・負担金、補助及び交付金 25千円							
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度			
活	①	乗用を除く公用車の稼働率	%	95	95	95	H	32	年度
				(89)	(—)	(—)			
動	②	リース方式による車両更新台数	台	1	5	1	H	32	年度
				(1)	(—)	(—)			
成	①	車両故障による使用不能期間(事故修理を除く)	日×台	0	0	0	H	32	年度
				(0)	(—)	(—)			
果	②						H		年度
		()	(—)	(—)					

3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
		<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input checked="" type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input type="checkbox"/> その他 <説明> 公用車の適切な管理を行い、安全かつ効率的な運用ができるようにするため、市が関与する必要がある。		
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
		<input type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> ・活動指標の稼働率は、目標には未達であったものの、概ね高い稼働率であった。 ・成果指標については、日々の点検等により目標を達成することができた。		
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入> 思いやり: 環境性能に優れ、安全に運行できる車両の導入を促進した。 参加と協働: 公用車に関して適切に情報共有した。 経営的な視点: 安全のレベルアップを図りながら、ライフサイクルコスト最小を目指した。			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input type="radio"/> I 見直す余地がない	<input checked="" type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
		<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input type="checkbox"/> その他 <説明> ・リース方式(長期継続契約)によって低公害車の導入を進め、車両の初期負担や燃料消費の抑制などによる経費節減を図ることで、バランスをとりながら進めていく必要がある。 ・公用車の更新にあたっては、環境に配慮した車両導入を進める必要がある。 ・需要が集中する日には、貸し出し待ちが発生することがあり、市の公用車全体での需給最適化が課題である。		

4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで)			
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
今後の取組方針	見直しの方向性	<input checked="" type="radio"/> A 見直して継続 <input type="radio"/> B 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大 (実施時期 : H 29 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善 (実施時期 : H 29 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し (実施時期 : H 29 年度) <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し (実施時期 : H 29 年度) <input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大 (実施時期 : H 29 年度) <input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大 (実施時期 : H 29 年度) <input type="checkbox"/> その他 (実施時期 : H 29 年度)		
	方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	・環境面と経済性を両立させた車両更新手法(リース及び再リース期間の適正化、柔軟な車種選定等)の調査研究を行うとともに、安全性に配慮した車種選定を進める。 ・他課が所管する公用車のうち一部について管理委託を受け、繁忙日に貸出へ充当できるようにする。		